倉敷市水道局入札契約制度改正について

平成25年11月26日

倉敷市水道局の入札契約制度について、次のとおり改正事項等をお知らせします。

1 電子入札における開札時間の変更について

(1) 改正内容

開札日の午前10時まで応札を受け付けるものとし、次のとおり開札時間を設定します。

ア 予定価格2,500万円以上の建設工事

入札公告に定められた時間に開札を行います。

イ 予定価格2,500万円未満の建設工事及び業務委託

案件ごとに開札時間を設定せず、入札公告又は入札（見積）案件詳細に記載された開札時間（同一時間）に建設工事から順次開札を行います。

建設工事の開札終了後、業務委託の開札を行います。

(2) 施行年月日

平成25年12月1日以後の公告（指名通知を含む。）分から

2 配水管技能者等の届出時期の変更について

(1) 改正内容

一般競争入札（条件付）においては、発注業種が水道施設工事（送・配水管布設工事に限る。）の場合、配水管技能者等（水道配水用ポリエチレン管布設工に係る技術者を含む。以下同じ。）を入札参加資格審査申請時に届け出ることとなっていました。契約締結時に届け出ることに変更します。

(2) 施行年月日

平成25年12月1日以後の公告（指名通知を含む。）分から

※ 落札者となったにもかかわらず、契約締結時に、配水管技能者等が配置できないことを理由に契約が締結できない場合は、指名停止措置の対象となりますので、十分に注意してください。

3 総合評価落札方式の試行について

(1) 価格及び品質を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式による入札を試行します。

ア 対象工事

予定価格1億5千万円以上の建設工事が対象となります。

イ 評価方法

価格以外の要素を数値化した技術評価点を入札価格で割って評価値を算出し、評価値が最も高い者を落札者として決定します。

(2) 試行開始時期

平成26年4月1日以後の公告分から

平成25年5月31日付け「平成25年度倉敷市水道局入札契約制度改正」のとおり、平成25年12月1日以後の公告（指名通知を含む。）分から、局発注の全ての工事について、在籍出向者は現場代理人として認められません。落札者となったにもかかわらず、契約締結時に、現場代理人がいないことを理由に契約が締結できない場合は、指名停止措置の対象となりますので、十分に注意してください。